

台風14号災害対応検証支援業務委託公募型プロポーザル審査基準

審査項目	審査事項	審査の観点	配点
業務遂行能力	業務実績	同様又は類似業務の実績が豊富で、業務の確実な実施が期待できるか。	10
	業務体制	業務実施にあたって十分な人員配置、組織体制、支援体制等が提案されているか。	10
	スケジュール	期間内に完了するため、実現可能なスケジュールが提示されているか。	10
	業務目的等の理解度	業務を実施するにあたって、目的、内容及び本市の地域条件や地形等の特性を理解しているか。	10
企画提案能力	的確性	提案内容が論理的に整理され、事業の実施方法等についての的確性のある提案がなされているか。	10
	実現性	提案内容が具体的で、課題解決に繋がるような実現性のある提案がなされているか。	10
	現状等を踏まえた展開	現状や課題を認識し、今後、様々な災害の場面で使えるような業務の取組み方や進め方の提案がなされているか。	10
	業務作成の工夫	災害対応を行う際に、わかりやすく円滑に進むようなタイムラインなどが作成されているか。	10
	自由提案	仕様書にない、提案者のノウハウ、知識等を生かした創意工夫のある提案がなされているか。	10
価格	見積書	費用対効果の観点から適正な見積もりがされているか。	10
合 計			100

○審査方法

(1) 「価格」以外の採点方法

上記に記載した審査事項について、審査により評価を行う。

なお、各項目の採点にあたっては、4段階（優・良・可・不可）にて評価し、その点数は、配点×評価係数（優=1.0、良=0.75、可=0.5、不可=0.25）とする。

(2) 「価格」の採点方法

次の計算式により点数を算出する。

$$\text{評価点} = (\text{最低見積額} / \text{見積額}) \times 10 \text{ 点}$$

※小数点以下第2位を四捨五入